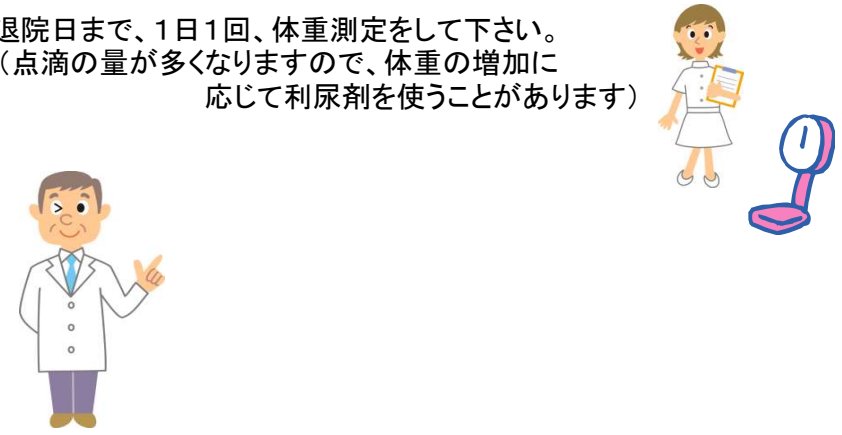
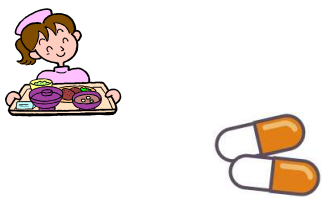


ID: 患者氏名: 様

	化学療法開始準備	化学療法(シスプラチン、ハーセプチン)	化学療法終了後
	入院日	投与日	退院日
	/	/	/ ~ 症状や副作用の改善具合で退院日を決定します。
目標	治療の経過がわかる	予定どおりに治療が終了する	不安なく退院後の日常生活をおくることができる
説明指導	・入院生活について説明します。 ・尿をためる方法について説明します。 ・予測される副作用および予防法・出現時の対処法について説明があります。	・点滴の入っているところが痛くなったり、腫れたり、重苦しくなった時は教えて下さい。医師・看護師が診察いたします。 ・副作用が出現した時は教えて下さい。症状を軽くするための注射や点滴などをいたします。	・次回外来日について説明があります。  ・退院後、体調不良時は「外科外来」にお電話ください。 岩手医科大学付属病院 019-613-7111(代表)
治療処置 点滴	・退院日まで、1日1回、体重測定をして下さい。 (点滴の量が多くなりますので、体重の増加に応じて利尿剤を使うことがあります) 	○シスプラチン、ハーセプチンという抗がん剤を点滴します。 	・採血が問題なければ退院可能です。
		スケジュール	抗がん剤の主な副作用
		・朝6時から点滴がはじまります。 ・副作用の予防として、吐き気止め・利尿剤・ステロイド剤などの点滴をします。 ・尿をためてください。ため忘れた場合は看護師にお知らせください。	(投与開始直後～数時間) 発疹・発赤などのアレルギー症状 →抗アレルギー剤・ステロイド剤投与 (投与開始から1～2日後から) 吐き気・嘔吐・食欲不振などの消化器症状 →吐き気止めの注射・点滴 (投与開始から数日経過してから) 白血球減少 → 白血球を増加する注射 下痢 → 整腸剤や下痢止め 口内炎 → 口内炎の内服薬や塗り薬 
検査	・採血があります。 		・採血があります。 
食事内服	・ふだんどおりの食事がかまいません。 食事がとおりづらい方はお知らせください。 ・薬剤師が内服薬の確認をいたします。 ・水分摂取をしっかりとしましょう。 	・食欲がないときは無理に食事をとらなくてかまいません。食事形態の変更も可能です。 ○夕食後からエスワン内服を開始します。 	・退院後も決まった日にちまでエスワンの内服を続けてください。 ・水分摂取をしっかりとしましょう。 1日1500ml(ペットボトル3本分)が目安です。
生活行動 清潔	・歩行は自由です。 	・化学療法でだるさが強いときは安静にして休みましょう  ・お風呂もつらいときは体をおふきしてします。	投与スケジュール
			・1コースを3週間として、以下のスケジュールで行う予定です。 体調に応じて2コース目の開始は前後することがあります 次コースの開始前に効果判定の検査をおこないます シスプラチン、ハーセプチン点滴↓ 
その他 症状	・発熱のある場合は、化学療法を中止・延期いたします。 医師・看護師にお話してください。	・副作用のひどい時は、抗がん剤を減量したり、化学療法を中止します。 ・いつでも医師・看護師に御相談ください。 	

注) 予定は現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わることがあります